

なんと四国で御用!?

指名手配の顔に見おぼえありますか?
そう、一年半前の春、列車の切符代と合わせて2万数千円をだましとっていった寸借詐欺んです。

当時は和田武と名乗り、北海道にいる小島純という名の友人宅に向かったことになっていました。稚内についたというメールと電話が入ったものの、その後、音信は途絶えていました。

だまされたほうは、ごていねいにも、何かのときには力になってくださいと稚内市の共産党の事務所に電話を入れておいたりもしました。下の写真は昨年の夏、近くを通ったついでに同事務所に立ち寄って、



まぬけな顔末を報告してきたときのものです。

かなたの笑い話になっていたというか、すっかり忘れていたところへ、突然、四国のほうの共産党さんから下のようなメール



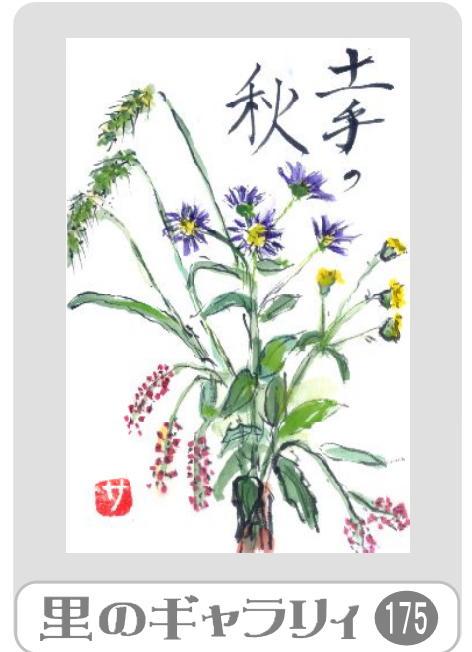
稚内市・共産党天北地区委員会にて

高知市の市議会議員をしている下元博司です。ホームレス支援や貧困問題に取り組む中で、小島純という青年から相談を受けたのですが、行動等に不審、不明な点があり慎重な対応をしていたところ、鈴木さんのブログを拝見しました。同じような手口で、写真からも同一人物の「和田武」

(こちらでは小島純と名乗っています)に間違いありません。

香川県高松市でも同様の手口で寸借詐欺をしているようですので、そちらにも確認をする予定です。私が彼から聞き取った内容と経過の記録をお送りします。

(以下略)



里のギャラリー 175

が届いて驚いたというか、あらためて大笑いしちゃいました。

試しにインターネットで、“小島純”“ホームレス”をキーワードに検索してみたら、ホントだ、うちのブログにすぐに行き当たりました。

巨悪のしらばっくれ

右の写真は、前号で紹介した日光市鉾田沢とごさわのご夫婦。手前に見えているのは一輪車で、藤蔓ふじつるが載っています。これを使って、脱穀した後のソバの茎を束ねていました。

そんな暮らしを放射能で蹴散らしてい

るのが一流の会社と思われてきた東京電力です。被害者がおとなしくしているのいいことに、賠償はおろか、お詫びに足を運ぶことすらしないで、しらばっくれています。このまま済ませるつもりなんだろうか。

指摘されてきた対策を講じないできた

かあむ小悪党

結果、取り返しのつかない被害をもたらした原発推進企業の巨悪ぶりと無責任と厚顔に比べてしまうと、なにやら上記の寸借詐欺がかわいく見えてきたりもします。

それにしても、小悪党くん。茨城からどう立ち回って四国にまで行き着いたのか。マネをしたいとも出来るとも思わないけど、少し羨ましくもあるなあ。

